

1. 目的

防災士は、災害時等において、自助、共助、協働を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を有する人材で、認定特定非営利活動法人日本防災士機構が認証した人です。

住民等が防災士の資格を取得し、地域の防災活動などに取り組んでいただけるよう、県と市町村が連携し、県内で防災士資格の取得ができるように防災士養成研修を開催しました。

また、今回は島根大学と共催で研修を実施しました。島根大学の学生も、研修を受講されました。

2. 日時

令和6年11月16日(土) 9:00~16:30

令和6年11月17日(日) 9:00~16:40 (~17:50試験)

3. 会場

島根大学総合理工学部 21番教室 他 (松江市西川津町1060)

4. 参加者

78人 ※試験のみの方含む

5. カリキュラム

(1日目)

- ①土砂災害と対策 [島根県砂防課]
- ②被害想定とハザードマップ/防災士が行う各種訓練 [島根県砂防課]
- ③救急救命講習 [松江市消防本部]
- ④男女共同参画の視点からの防災・復興 [島根県女性活躍推進課]

(2日目)

- ⑤地震の仕組みと被害 [島根大学総合理工学部 向吉秀樹 准教授]
- ⑥津波の仕組みと被害 [島根大学総合理工学部 酒井哲弥 教授]
- ⑦自主防災活動と地区防災計画
[松江市法吉地区災害対策本部会議本部 金築孝 本部長(防災士)]
- ⑧防災士に期待される活動
[松江市法吉地区災害対策本部会議本部 金築孝 本部長(防災士)]
- ⑨風水害と対策 [島根大学エスチュアリー研究センター 矢島啓 教授]
- ⑩災害関連情報と予報・警報 [松江地方気象台 久家好夫 次長]
- ⑪【試験】

研修の様子



避難所運営ゲームの様子



救命救急講習の様子



島根大学教授等による講義



防災士による講義

島根県では、自主防災組織などで中心的な役割を担う防災士を養成するため、令和2年度から県主催で防災士養成研修を開催しています。

研修受講者は、市町村から推薦のあった方を対象とし、防災士資格取得後、自主防災組織や地域において、市町村と協力して防災活動等に取り組んでいただきます。